



『ピースプロジェクト』活動報告書

2019 年

NPO 法人『ピースプロジェクト』

代表理事 加藤勉

この報告書は 2011 年の東日本大震災以降、『ピースプロジェクト』としての活動を記しています。

活動開始は 2011 年 3 月 13 日認定 NPO 法人『難民を助ける会』の一員として物資配布、障害者施設の安否確認作業からスタートしました。

『ピースプロジェクト』としての活動は 3 月 31 日から、スタッフ、道具がないなかでの活動で最初は外部団体の援助を受けながらの活動開始でした。

NPO 法人となったのは 2011 年 10 月です。それ以前は任意団体としての活動となります。

それらの具体的な活動内容が次頁から記載されています。

本活動報告書は 2019 年 1 月から 2019 年 12 月 31 日までの活動記録です。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

【銀行振込によるご寄付】

三井住友銀行 人形町支店 普通預金 1338334

振込名義: 特定非営利活動法人ピースプロジェクト

『トクヒ)ピースプロジェクト』

【インターネットからのご寄付】

<http://peaceproject.thebase.in/>

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2019年1月6日

ネパール、ポカラ周辺で『ランドセルプロジェクト』を実施しました。

日本で使われなくなったランドセルを貧困地区の小学校に届けるプロジェクトです。今回はネパール・ポカラのシュリチャンディカ小学校(Shreechandika Basic school)に36個のランドセルを届けました。大半は片親で、両親ともいない子もいます。障害、貧困の子どもたちに手渡しました。

持って行ったのは、熊本地震の際に全国から集まった中古ランドセル、それらを綺麗にして梱包し香港経由でカトマンズに到着、翌日に国内線でポカラに移動し、美しい山々に守られながら小学校へ向かいました。小学校の狭いでこぼこ道の入り口に車が挟まって動けなくなったため、一番細い人が選ばれて隙間から取り出し、やっと校庭に並べました。8部屋に分かれて勉強していたのは、4～14歳の小学生100人ほど。わたしたちを大歓迎してくれました。

校長先生、事務局長のお話が終わり、整列した子どもたちが校庭に出てきました。ランドセルを嬉しそうに使い始める子どもたちの笑顔で、ようやくひと息。ツアー参加者は子どもたちに楽しく折り紙を教えて、仲良くなったところで時間切れ。次の目的地に向かいました。

場所：ネパール、ポカラ周辺

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：HIS スタディツアー

(受益者数：36人)



2019年2月10日（日）

熊本地震の復興イベントに参加しました。

熊本県益城町の復興イベントに参加してきました。

仮設住宅のある飯野小学校の敷地内では子供たちがタイムカプセルを埋めたり、体育館では震災からの復興状況を振り返ったりと、今回も様々な団体が工夫を凝らして参加されており、半日ながらも盛りだくさんのイベントでした。

ピースプロジェクトでは、リクエストがあった『カレーライスの炊き出し』とビンゴゲーム大会を行いました。

炊き出しは震災当時も（被災されたにもかかわらず） 私たちをずっとお手伝いしてくださった方々、また昨年一緒に沖縄へ行った子供たちとその保護者の方々にも参加・ご協力いただきました。

『あの時のカレーと同じだね!!』と声をかけてくださる方もいて、温かく嬉しい炊き出しとなり、お陰さまでカレーライス 200 食は完食となりました！

場所：熊本県益城町

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：飯野小学校

（受益者数： 200 人）



2019年3月10日（日）

『天心ファミリープロジェクト』第3弾を開催しました。。

那須川天心選手とピースプロジェクトのコラボレーション企画『天心ファミリープロジェクト』を実施しました。

今回は大田区総合体育館で開催された『RISE WORLD SERIES 2019』での天心ファミリープロジェクトとなります。徐々に参加人数が増えて来ました。

子どもたちは天心選手からグローブをもらって大騒ぎしていました。

場所：東京都大田区体育館

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：RISE

（受益者数：20人）



2019年3月23日（土）～24日（日）

『アウトサイドフェスティバル』に参加しました。

恒例の『アウトサイドフェスティバル』に参加しました。

新宿中央公園で開催されている『アウトサイドフェスティバル』でピースプロジェクトのブースを出して、ピースプロジェクトの活動を紹介しました。

また、主催者である田中ケンさんを通じて「全日本司厨士協会、東京地方支部」様からのご寄付を受け取らせていただきました。

感謝を込めて受領いたしました。

場所：東京都新宿中央公園

主催：ダディーズオピニオン

（受益者数： 0 人）



2019年3月23日（土）

『天心ファミリープロジェクト』第4弾を実施しました。

この日は『天心ファミリープロジェクト』課外授業その1を実施しました。

那須川天心選手とお父さまの協力を得て、千葉県にある『吉成ファミリーホーム』を訪問して来ました。

天心選手は子どもたちと一緒にご飯を食べたり、子どもたちにキックボクシングを教えたり、楽しいひと時を過ごしてくれました。

なかなかの打撃センスを見せてくれたA君や、『テッペンジムに行ってみたい!!』と言うBちゃんもいて、那須川天心ファミリーが間違いなく増えたと思います。

場所：千葉県印西市

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：テッペンジム

（受益者数：6人）



2019年5月5日（日祝）

『子どもまつり 2019 イン南相馬』を開催しました。

場所：福島県南相馬市『高見公園』

時間：午前10時～午後3時

主催：『ピースプロジェクト』、

後援：南相馬市教育委員会、協力：NPO 法人南相馬こどものつばさ、認定 NPO 法人 AAR
ジャパン、サンエックス株式会社、マルキ子ども基金、海老名の有志

提供内容：ミヤマ☆仮面の昆虫ショー、ふわふわ遊具、ボクシング、キックボクシング
体験、リラックマグッズ、すみっコぐらしグッズが当たるビンゴゲーム、ジップライ
ン、トランポリン、スナックゴルフ、スーパーボールすくい、ミニボウリング、焼き
そば、玉こんにゃく

（受益者数：1200人）

南相馬市高見公園で『ピースプロジェクト』恒例の『子どもまつり 2019 イン南相馬』を
開催しました。今回も好天に恵まれ今年も大勢の人が参加してくれました。

アトラクションとしては、ジップラインやスナックゴルフを新しく追加し大勢のボラン
ティアメンバーが安全に配慮しながら楽しく遊ばせてくれました。

高校1年生のボランティアも4名参加してくれ、終了挨拶時に「来年も是非参加したい
と思います」と宣言してくれました。その高校1年生の一人は小学校3年生の時にイタ
リアの保養プログラム『オルト・ディ・ソーニ』に参加してくれM君です。

また、参加してくれたボランティアの方々からは「子どもたちの笑顔が見れて良かった」
「実際の現場に来ないとわからない事があった」等多数の声がありました。







2019年7月20日（土）

相馬市の『海開きイベント』に参加しました。

昨年7年ぶりに海開きを行った相馬市で地元のリクエストに応えるかたちで昨年に引き続き『スライダー遊具』や『リラックマ』、『すみっコぐらし』グッズが当たる大ビンゴゲーム大会を用意して子どもたちを遊ばせるお手伝いをしました。

スライダー遊具は滑り落ちるところに海水を貯めておく必要があり、なんども大きなバケツで海水を運ぶなど苦労がありましたが、子どもたちには大人気でひとりで何度も滑る子が続出していました。

ビンゴ大会では途中雨が降るなどドタバタがありましたが、全景品が無事に行きわたることが出来ました。

場所：相馬市原釜尾浜海水浴場

受益者数：500人



2019年7月31日～8月1日

『ピースプロジェクトサマーキャンプ 2019』を実施しました。

これは福島県南相馬市の子どもたちを涼しい北軽井沢で2泊3日過ごす保養を目的としたキャンプです。

2014年から続いている軽井沢キャンプです。

「出来る限り自分のことは自分でする」というコンセプトで、テントを張りから、川遊び、魚釣り、スイカ割り、花火、虫獲り、フィールドアスレチックなど徹底的に遊びました。

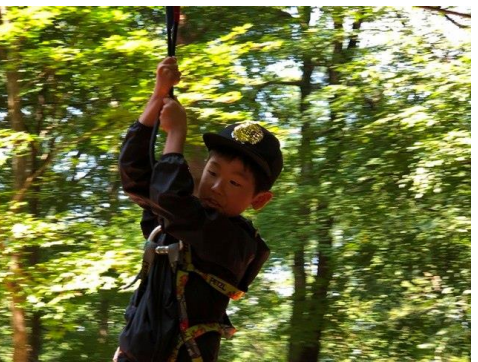
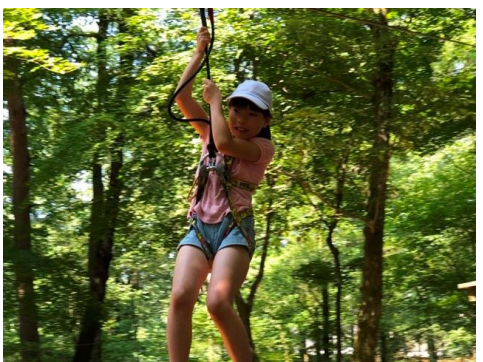
場所：アウトサイドベース（群馬県北軽井沢町）

協力：有限会社ダディーズ・オピニオン、NPO 法人南相馬こどものつばさ

後援：南相馬市教育委員会

（受益者：18人）







2019年9月13日(金)

かねてからお付き合いのある上田正樹さんのチャリティライブコンサートを開催していただきました。

被災地でもライブを開いていただいたり、心のこもったご支援をいただいています。
本当にいつもありがとうございます。

場所：東京都大田区、山王オーデリアム

協力：上田正樹さん

(受益者：0 人)



2019年9月16日（月祝）

『天心ファミリープロジェクト』第5弾を開催しました。

今回は千葉県幕張メッセで開催された『RISE WORLD SERIES 2019』での天心ファミリープロジェクトとなります。希望者数は前回から募集枠を超えるようになってきました。

千葉での開催ということもあって、首都圏からの参加が多く、中には未来の金メダリスト候補と言われる瞬足の生徒もいて、天心選手は驚いていました。

場所：東京都大田区体育館

主催：『ピースプロジェクト』、

協力：RISE クリエーション

（受益者数：30人）



2019 年 9 月 19 日（木）

北海道地震の支援でお世話になった上厚真小学校の記念行事に招待されました。

ご招待いただいたのは上厚真小学校の創立 120 周年記念式典です。

今回の式典は、北海道地震からの復興に対する感謝の気持ちを後世に伝えるという意味もあったそうですが、井内校長の『普通の式典をやっても子どもたちの胸には残らない』『自分たちで残す感謝の気持ちをこの式典で伝えさせたい』という思いから、来賓の祝辞などを廃して、学年ごとにテーマに沿った研究、調査を行って発表するという発表会形式の式典でした。

老人ホームを訪問して歌で励ましてきた 2 年生や、田植え経験を通じて農業の必要性を学んだ 5 年生、地元の名産『ハスカップ』を使ったクッキーを作った 6 年生など、本当に今ある課題を子どもたちの目線で研究して、それに対する感謝の気持ちを発表する姿はとても気持ち良いものでした。

昨年の北海道地震では、経験したことの無い避難生活を味わい、日常がどれだけ尊いのかを学んだそうです。帰り際に全校生徒がハイタッチで見送ってくれたのも感動でした。

場所：北海道、上厚真小学校

主催：上厚真小学校

（受益者数：0 人）



台風 19 号の災害支援活動を行いました。

猛烈な台風と予想されていた 19 号に備えて支援活動の準備をしていましたが、台風は中日本から東日本にかけての広い範囲で洪水被害をもたらしました。ピースプロジェクトでは福島県相馬市、長野県長野市、宮城県丸森町での炊き出し支援活動を行いました。炊き出しにはマラソンランナーの谷川真理さん等も駆けつけてくれたり、南富良野の仲間が野菜をもって駆けつけてくれました。

活動詳細は以下の通り

**協力：AAR ジャパン、株式会社シューマート、南富良野の同志、原田車両設計
(受益者：6,990 人)**

10 月

13 日（日）相馬市、カレーライス（150 食）、

長野県古里小学校、カレーライス（120 食）

14 日（月）相馬市、豚丼（250 食）、カレーライス（150 食）

長野県、昼、牛丼（60 食）、夜、炊き込みご飯（120 食）

15 日（火）長野県、昼、クリームシチュー（60 食）、夜、唐揚げ弁当（90 食）

宮城県丸森町、豚汁（250 食）

16 日（水）宮城県丸森町、素麺入り芋煮（250 食）

17 日（木）宮城県丸森町、鰯汁（250 食）

18 日（金）宮城県丸森町、鶏のつみれ汁（300 食）

19 日（土）宮城県丸森町、コーンクリームスープ（250 食）

20 日（日）相馬市、なみえ焼そば、豚汁（300 食）

宮城県丸森町、炊き込みご飯（100 食）、カレーライス（220 食）

21 日（月）宮城県丸森町、汁もの（250 食）

22 日（火）宮城県丸森町、汁もの（250 食）

26 日（土）宮城県丸森町、牛丼（200 食）

27 日（日）宮城県丸森町、炊き込みご飯、浅漬け（120 食）

30 日（水）宮城県丸森町、汁もの（250 食）

31 日（木）宮城県丸森町、シーフードカレー（200 食）

11 月

2 日（土）宮城県丸森町、炊き込みご飯（200 食）

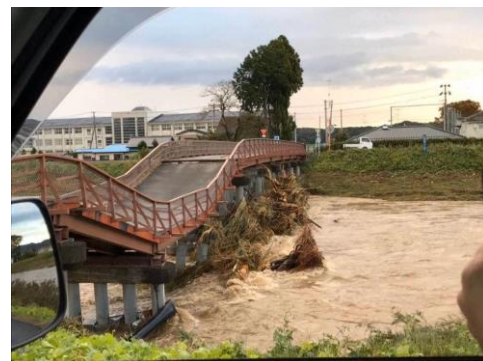
6 日（水）宮城県丸森町、汁もの（250 食）

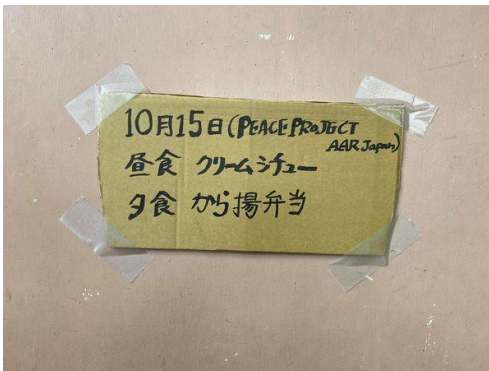
この他、古里小学校で靴類の支援物資 100 個

相馬市で飲料水 1000 個、下着・靴下 200 個、500 個

丸森町で、下着・靴下 200 個、300 個

配布しました。





2019 年 10 月 23 日（日）

福島県南相馬市で『富良野の美味しい野菜を食べよう』イベントに参加しました。

このイベントは北海道富良野の皆さんが被災地のために現地で採れた野菜を提供するために開催されています。今年は丸森町での炊き出し活動用にも野菜を持参いただき、炊き出しのお手伝いまでしていただきました。

『ピースプロジェクト』は炊き出しチームと分かれてしまったために、今年はスーパーボールすくい、ビンゴゲームという子ども支援で参加しました。

場所：：南相馬鹿島区男山八幡神社

協力：北海道富良野の有志一同、南相馬こどものつばさ、サンエックス株式会社

提供内容：子ども広場においてスーパーボールすくい、ビンゴゲーム

（受益者：400 人）



2019年12月31日

『天心ファミリープロジェクト』第6弾を開催しました。

さいたまスーパーアリーナで開催された『RIZIN20』で『天心ファミリープロジェクト』を開催しました。

今回は募集を大きく上回る応募をいただき、全員に参加してもらおう事が出来ませんでした。が、沢山の子どもたちに参加してもらいました。

天心選手とのコミュニケーションタイムでは「どうやったら強くなれますか？」などの質問もあったり、天心選手から特製タオルがプレゼントされたり、試合前の貴重な時間をプロジェクトに参加してくれた子どもたちとシェアしてくれました。

場所：埼玉県、さいたまスーパーアリーナ

協力：RISIN

(受益者：20人)



2019年の活動総数 33 回、受益者総数 9,420 人

2019 年末までの累計活動総数 269 回、延べ益者総数 103,064 人